3．資本金、準備金、積立金及び剰余金の明細　（単位：円）

区　分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
資本金					
政府出資金	465,124,590	—	—	465,124,590	
船員保険法第124条の準備金	36,931,748,124	1,634,234,433	—	38,565,982,557	注1
繰越欠損金					
当期未処理損失	1,634,234,433	△　697,952,530	1,634,234,433	△　697,952,530	

（注1）　当期増加額は、前期利益処分による繰入額であります。

4．国等からの財源措置等の明細　（単位：円）

区　分	当期交付額	左の会計処理内訳		摘要
		前受交付金計上	収益計上	
保険給付費等補助金	2,776,986,000	—	2,776,986,000	
特定健康診査・保健指導国庫補助金	1,405,000	—	1,405,000	
高齢者医療制度円滑運営事業費補助金	26,601,000	—	26,601,000	
災害臨時特例補助金（医療保険）	932,811	—	932,811	
事務費負担金	199,587,000	—	199,587,000	
計	3,005,511,811	—	3,005,511,811	

5．役員及び職員の給与費の明細　（単位：円、人）

区　分	報酬又は給与		退職手当	
	支給額	支給人員	支給額	支給人員
役員	(50,403) 15,699,987	(0) 1	(—) —	(—) —
職員	(43,129,550) 270,111,559	(21) 45	(—) 16,836,747	(—) 1
計	(43,179,953) 285,811,546	(21) 46	(—) 16,836,747	(—) 1

（注1）　役員に対する報酬等の支給基準は、全国健康保険協会役員報酬規程及び全国健康保険協会役員退職手当規程によっております。

（注2）　職員に対する給与及び退職手当の支給基準は、全国健康保険協会職員給与規程及び全国健康保険協会職員退職手当規程、全国健康保険協会契約職員給与規程、全国健康保険協会臨時職員給与規程によっております。

（注3）　支給人員数は、年間平均支給人員数を記載しております。
なお、健康保険勘定、船員保険勘定を兼務する役員及び職員の報酬又は給与については、各勘定に共通する経費として按分計上しておりますが、支給人員数は全て健康保険勘定に含めて記載しております。

（注4）　非常勤の役員及び職員は、外数として（　）で記載しております。

高速道路工事完了公告

本会社において実施した高速道路の改築工事が下記のとおり完了しますので、道路整備特別措置法第22条第2項の規定に基づき公告します。

平成26年9月26日

西日本高速道路株式会社
代表取締役社長　石塚　由成

記

路線名	工事の区間	工事の種類	工事完了の日
中央自動車道西宮線（蒲生スマートＩＣ）	滋賀県東近江市木村町	改築工事	平成26年9月29日

阪神高速道路工事完了公告

平成26年阪神高速公告第23号

本会社において実施中の阪神高速道路の新設工事は、下記のとおり完了しますので、道路整備特別措置法（昭和31年法律第7号）第22条第2項の規定に基づき公告します。

平成26年9月26日

阪神高速道路株式会社
代表取締役社長　山澤　俱和

記

路線名　大阪府道高速大和川線
工事の区間　大阪府松原市三宅西七丁目から同市三宅中八丁目まで
工事の種類　新設工事
工事完了の日　平成26年9月29日

住宅型式性能認定に関する公示

一般財団法人日本建築センター公示第品型149号

住宅の品質確保の促進等に関する法律（平成11年法律第81号）第31条第1項の規定により住宅型式性能認定を行ったので、同条第3項の規定に基づき、次のとおり公示する。

平成26年9月26日

一般財団法人日本建築センター
理事長　松野　仁

平成12年建設省告示第1655号第1号に掲げる住宅
（認定年月日：平成25年10月31日）
大和ハウス工業株式会社（大阪府大阪市北区梅田3－3－5）
耐震等級（構造躯体の倒壊等防止）―等級3
T010302Ab0370604　T010302Ab0370605
T010302Ab0370645　T010302Ab0371402
T010302Ab0380604　T010302Ab0380605
T010302Ab0380606　T010302Ab0380645
T010302Ab0381402　T010302Ab0381703
T010302Ab0381742　T010302Ab0401811
T010302Ab0401851　T010302Ab1970501
T010302Ab1970511　T010302Ab1970541
耐震等級（構造躯体の倒壊等防止）―等級2
T010202Ab0410604　T010202Ab0410605
T010202Ab0410645　T010202Ab0411402
T010202Ab0420604　T010202Ab0420605
T010202Ab0420606　T010202Ab0420645
T010202Ab0421402　T010202Ab0421703
T010202Ab0421742　T010202Ab0441811
T010202Ab0441851　T010202Ab1980501
T010202Ab1980511　T010202Ab1980541
耐震等級（構造躯体の倒壊等防止）―等級1
T010102Ab0461811　T010102Ab0461851
T010102Ab1370603　T010102Ab1370604
T010102Ab1370605　T010102Ab1370606
T010102Ab1370642　T010102Ab1370645
T010102Ab1370902　T010102Ab1510604
T010102Ab1510605　T010102Ab1510645
T010102Ab1510902　T010102Ab1990501
T010102Ab1990541
耐震等級（構造躯体の損傷防止）―等級3
T020302Ab0370604　T020302Ab0370605
T020302Ab0370645　T020302Ab0371402
T020302Ab0380604　T020302Ab0380605
T020302Ab0380606　T020302Ab0380645
T020302Ab0381402　T020302Ab0381703
T020302Ab0381742　T020302Ab0401811
T020302Ab0401851　T020302Ab1970501
T020302Ab1970511　T020302Ab1970541